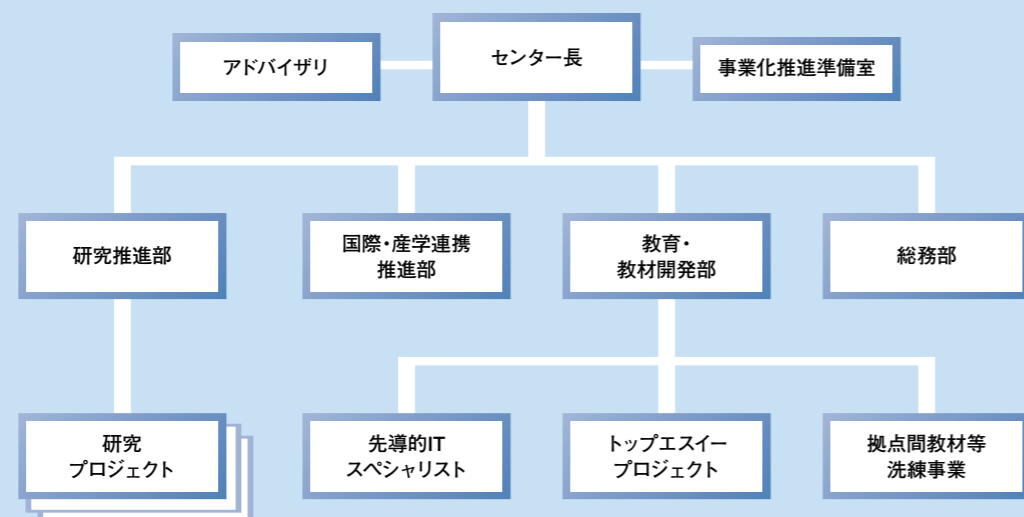


# 概要 PROFILE

名称	先端ソフトウェア工学・国際研究センター
英文表記	CENTER FOR GLOBAL RESEARCH IN ADVANCED SOFTWARE SCIENCE AND ENGINEERING
略称 (英文表記)	GRACEセンター (GRACE Center)
所在地	〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
TEL	03-4212-2106
URL	grace-center.jp
設立	2008年1月
センター長	本位田 真一

## 組織図



# GRACE

CENTER FOR GLOBAL RESEARCH IN ADVANCED SOFTWARE SCIENCE AND ENGINEERING

[先端ソフトウェア工学・国際研究センター]

## 世界トップレベルの先端ソフトウェア工学の 研究・教育・実践を推進

21世紀の「ソフトウェア基盤」を実現するため、国内外の研究機関との連携、産学連携のもと、研究・教育・実践を三位一体で運営し、次代の中核となる世界レベルの研究者および技術者を育成する世界トップレベルのソフトウェア研究センターです。

# RESEARCH

# PRACTICE

# EDUCATION



## GRACE 先端ソフトウェア工学・国際研究センター

CENTER FOR GLOBAL RESEARCH IN ADVANCED SOFTWARE SCIENCE AND ENGINEERING

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター 国立情報学研究所 GRACEセンター  
TEL 03-4212-2106 FAX 03-4212-2180 URL <http://grace-center.jp>

[お問い合わせ先] 教材・教育に関するお問い合わせ ■ [education-info@grace-center.jp](mailto:education-info@grace-center.jp)  
パートナーに関するお問い合わせ ■ [partner-info@grace-center.jp](mailto:partner-info@grace-center.jp)  
研究に関するお問い合わせ ■ [research-info@grace-center.jp](mailto:research-info@grace-center.jp)  
イベント・シンポジウムに関するお問い合わせ ■ [event-info@grace-center.jp](mailto:event-info@grace-center.jp)  
センター・その他に関するお問い合わせ ■ [info@grace-center.jp](mailto:info@grace-center.jp)

[grace-center.jp](http://grace-center.jp)



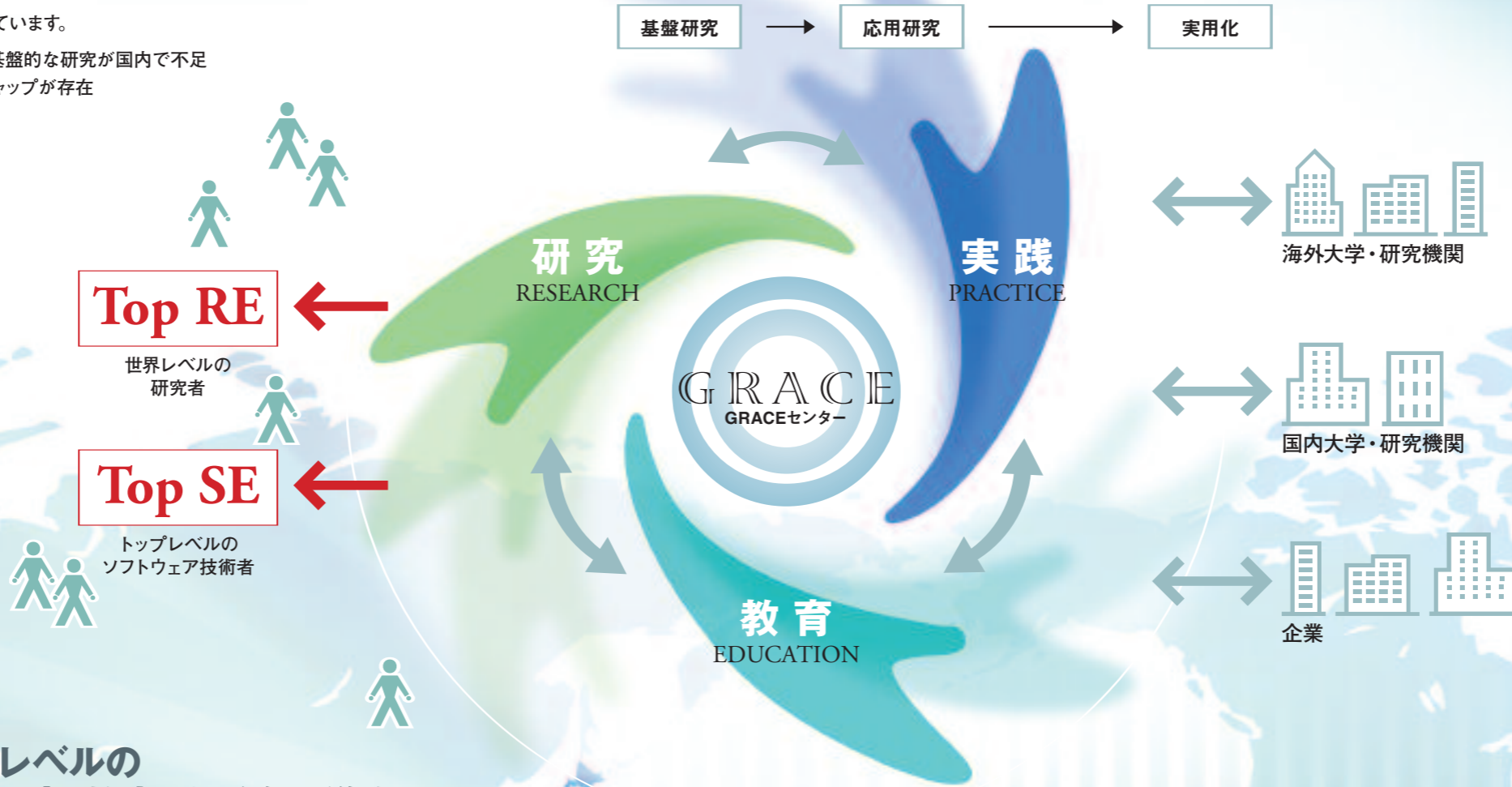
# サイエンスに基づく、ものづくりの発信拠点

近年のソフトウェア開発においては、次のような課題が指摘されています。

- 巨大規模ソフトウェアシステムの安全性確保など、先端的・基盤的な研究が国内で不足
- 研究成果の実践適用という観点から、研究と開発現場にギャップが存在
- サイエンスを理解したトップエスイーの人材不足

GRACEセンターでは、研究活動をコア機能として世界レベルの研究成果を生み出すと同時に、研究・教育・実践を三位一体で運営することで、世界レベルの研究者(トップリサーチャー:Top RE)を輩出し、トップレベルのソフトウェア技術者(トップエスイー:Top SE)を育成します。また、本研究センターは連携ハブ拠点として次の機能を提供します。

- 1 国際的研究機関との連携拠点**  
実践につながる中長期の先端的・基盤的な研究開発
- 2 産学連携拠点**  
共同研究を通じて実問題への適用
- 3 人材育成拠点**  
教材開発・普及拠点、教育実施



## GRACEセンターは世界トップレベルの先端ソフトウェア工学に関する研究・教育・実践を推進する国立情報学研究所の国際研究センターです。

CENTER FOR GLOBAL RESEARCH IN ADVANCED SOFTWARE SCIENCE AND ENGINEERING

### 研究 RESEARCH

#### 世界の知をつなぎ、新たな知を送り出す

科学的なアプローチに基づいて手法・ツールの研究開発を進めます。国内外の研究機関との連携によって、ソフトウェア工学の理論と実践に関する最先端の研究成果を世界に発信します。

- 国際協力推進
- 大学間協力体制推進
- 研究シンポジウム開催

### 教育 EDUCATION

#### 教育によるソフトウェア技術大国を目指す

先端的技術と現場における事例を連携させる教育を行います。現場の課題を先端的な理論で解決するトップエスイー(Top SE)と、最先端のソフトウェア工学ツール開発や研究理論の構築が出来るトップリサーチャー(Top RE)の育成に取り組みます。

- 課題解決型実践教材開発
- 教材普及ポータル運営
- グループ学習型講義実施
- 研究者支援・指導

### 実践 PRACTICE

#### 研究とビジネスのギャップに橋を架ける

最先端の研究成果を活用し、ビジネス上の課題を解決する「課題解決型共同研究」を推進します。また、共同研究の成果を評価する機会をビジネスサイドに提供します。

- 産学協力推進
- 実用化促進
- 研究課題発掘
- 実践事例紹介シンポジウム開催



### 三位一体で、イノベーションを具現化するナショナルセンターを目指して

GRACEセンター長 本位田 真一

近年、ソフトウェアシステムの不具合による大きな社会問題が続出していますが、その結果、ソフトウェアシステムの持つ脆弱さが浮き彫りになり、ソフトウェアシステムこそが情報化社会におけるリスクであるという認識が広く浸透しています。また、開発すべきソフトウェアシステムも年々、大規模化、複雑化、高

度化、多様化の一途をたどっているのが現状です。こうした流れの中で、頑健で高品質なソフトウェアシステムの効率の良い開発を実現するための、真に役に立つ骨太の研究成果の創出が期待されています。そのためには、大学や研究機関などの研究サイドと企業における開発現場サイドの両者にお

いて、相互作用によるスパイラルなイノベーションが必要となります。そしてイノベーションを実行できる高度な人材を輩出していく必要があります。そこで、本センターは、国際連携、産学連携を基盤として、研究・教育・実践を三位一体で運営し、真のイノベーションを具現化していく所存です。

## 主なプロジェクト PROJECT

### トップエスイープロジェクト

「サイエンスによる知的ものづくり教育」をコンセプトに、高度な開発技術を身につけたソフトウェア技術者の育成を目指した実践的教育プログラム

### 先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム

拠点間教材等洗練事業  
先導的ITスペシャリストの教材の洗練・普及のための事業を推進

### セキュリティ・セーフティのためのソフトウェア工学プロジェクト

セキュアなシステムを開発するための理論に基づいた体系的な方法論を研究・開発

### 双方向モデル変換の言語的基盤技術に関する研究

ソフトウェアの信頼性の確保と生産性の向上のための双方向モデル変換の言語的基盤の研究・開発

### [トップエスイー協賛企業]

- NTTコムウェア株式会社
- 株式会社NTTデータ
- 鹿島建設株式会社
- 株式会社CSKシステムズ
- ソフトバンクテレコム株式会社
- 株式会社デンソー
- 株式会社東芝
- 東芝ソリューション株式会社
- 日本電気株式会社
- 日本ユニシス株式会社
- 株式会社日立製作所
- フェリカネットワークス株式会社
- 株式会社富士通研究所
- 松下電器産業株式会社
- 株式会社三菱総合研究所
- 三菱電機マイコン機器ソフトウェア株式会社
- メルコ・パワー・システムズ株式会社